

## 【議案質疑】

### 1、歳入歳出決算の評価について

■当広域連合初年度となる、平成 2 年度歳入歳出決算は大幅な黒字決算となっていますが、この評価についてまずお尋ねいたします。

### 2、保険給付事業について

■療養給付費のうち、所得区分利用者の人数と割合はどのようになっているのか。

■高額介護合算療養費として支給された件数と支給総額はどの程度になっているのでしょうか。

■柔道整復施術利用者の平均利用回数、自己負担額はどのようになっているのか。

■移送費支給が 2 件と極めて少ないのはどうしてでしょうか。

■葬祭費未申請は何件程度あったのでしょうか。

### 3、保健事業について

■健康診査が 18・61%にとどまった要因はどんな理由からでしょうか。

## 【一般質問】

### 1、新政権の「後期高齢者医療制度」についての基本姿勢について

新政権の選挙公約からするならば、同制度廃止の先延ばしではなく、後期高齢者制度を廃止し元の老人保健制度に戻す法案こそ国会に提出すべきと考えますが、見解を求めます。

### 2、医療費適正化計画について

高齢者の確保に関する法律の一つとして、すでに実施に移されている療養病床から老人保健施設等への転換、平均在院日数削減などの計画はただちに中止するよう要求すべきです。見解を求めます。

### 3、新年度予算編成について

平成 20 年度の歳入歳出決算では大幅な黒字となっているが、これを活用して、制度廃止までの間、被保険者の負担軽減等の施策拡充が求められるが、どのような考えをもっているのか。見解を求めます。

### 4、一部負担金減額・免除の取り扱いについて

同要綱を利用しやすいものにするよう改善を要求してきたが、現状と今後の改善方について見解を求めます。

## 【上程議案の反対討論】

私は、広域連合議会に所属する日本共産党議員代表して、議案第 18 号、平成 20 年度大分県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算の認定について反対討論をおこないます。